

高砂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

1 目的

高砂市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)は、高砂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、高砂市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

令和6年度取組内容

■補助事業

	内容	目標		内容	目標
1	簡易耐震診断推進事業	60戸	6	シェルター型工事費補助	1戸
2	住宅耐震改修計画策定費補助	7戸	7	地震危険住宅建替工事費補助	2戸
3	住宅耐震改修工事費補助	5戸	8	地震危険住宅除却工事費補助	15戸
4	簡易耐震改修工事費補助	1戸	9	防災ベッド等設置費補助	1戸
5	屋根軽量化工事費補助	1戸			

■普及啓発等

	内容	
1	全市民に対する普及・啓発	・広報誌、HP等による広報活動 ・パネル展示 ・住民説明会・相談会の開催
2	住宅所有者に対する取組	・戸別訪問の実施(他事業との補助併用について紹介) ・ダイレクトメールの送付
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・耐震化補助制度のパンフレット等を送付 ・耐震診断を実施し1年以上経過した方へのアンケートの送付
4	改修事業者等に係る取組	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催(県による実施) ・住宅改修業者等の情報を窓口等で提供

実績

前年度の実績

	補助事業	実績(R5)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	52戸	1 全市民向け	・広報紙、HPによる広報活動 ・相談会(2回) ・中央公民館にて住宅耐震化についてのパネル展示(R5.12.4~R5.12.15)
2	住宅耐震改修計画策定費補助	5戸	2 住宅所有者向け	・伊保地区戸別訪問400件
3	地震危険住宅建替工事費補助	1戸	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・耐震化補助制度パンフレット送付57件 ・アンケート調査実施
4	地震危険住宅除却工事費補助	10戸	4 改修事業者等向け	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催(県による実施)

自己評価

前年度の取組についての評価

・住宅耐震化への入口となる簡易耐震診断推進事業の実施戸数が令和4年度に引き続き多い状況であった。引き続き、普及啓発に努めていく。

・地震危険住宅除却工事費補助について空き家施策と併せて周知を行ったこともあり、実施戸数が目標を上回る結果であった。今後ともニーズが高い傾向が続くと思われる。

・地震危険住宅除却工事費補助以外の補助実施戸数については目標を下回る結果となった。過去に簡易耐震診断や耐震改修計画策定を実施した住宅についてのフォローアップも含め、普及啓発を行う必要がある。

今後の課題と対策

令和6年1月に発生した能登半島地震により、住まいの耐震化についての関心が高まっている。従来から実施している簡易耐震診断推進事業の実施戸数をより一層増やすため、他の事業やイベントと連携した事業の周知、普及啓発を図る。また、戸別訪問の件数をこれまで以上に増やして実施していき、効果的な事業の周知を図っていく。

簡易耐震診断や耐震改修計画策定を実施した住宅についても同様にフォローアップを行い、耐震化がされていない住宅へは上記事業のことも踏まえ耐震化につなげていく。